

再セットアップガイド

(Windows[®] 7 Professional 32ビット with Service Pack 1 (SP1) インストールモデル)

はじめに

本マニュアルは、再セットアップ方法について説明しています。

本マニュアルは、Windowsの基本的な操作がひと通りでき、アプリケーションなどのヘルプを使って操作方法を理解、解決できることを前提に本機固有の情報を中心に書かれています。

もし、あなたがパソコンに初めて触れるのであれば、上記の基本事項を関連説明書などでひと通り経験してから、本マニュアルをご利用になることをおすすめします。

選択アプリケーション、本機の仕様については、お客様が選択できるようになっているため、各モデルの仕様にあわせてお読みください。

仕様についての詳細は、電子マニュアルビューアでお使いの機種種の「タイプ別仕様詳細」をご覧ください。

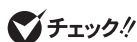
<http://121ware.com/e-manual/m/nx/index.htm>

2015年5月初版

本マニュアルの表記について

本マニュアルで使用している記号や表記には、次のような意味があります。

◆ 本マニュアルで使用している記号



してはいけないことや、注意していただきたいことを説明しています。よく読んで注意を守ってください。場合によっては、作ったデータの消失、使用しているアプリケーションの破壊、パソコンの破損の可能性があります。また、全体に関する注意については、「注意事項」としてまとめて説明しています。



利用の参考となる補足的な情報をまとめています。



マニュアルの中で関連する情報が書かれている所を示しています。



ハードディスク内の「再セットアップ用データ」使用時のみ可能な機能や操作、注意について説明します。



「再セットアップ用ディスク」使用時のみ可能な機能や操作、注意について説明します。

◆ 本マニュアルで使用している表記

本機、本体

本マニュアルの対象機種を指します。
特に周辺機器などを含まない対象機種を指す場合、「本体」と表記します。

光学ドライブ

DVDスーパーマルチドライブ、またはDVD-ROMドライブを指します。
書き分ける必要のある場合は、そのドライブの種類を記載します。

ハードディスク

ハードディスク、またはSSDを指します。

RAIDモデル

ミラーリング (RAID 1) 機能がご利用いただけるモデルを指します。

CDレスモデル

光学ドライブがない状態でご購入いただいたモデルを指します。

DVD-ROMドライブ
モデル

DVD-ROMドライブが搭載、または添付されているモデルを指します。

DVDスーパーマルチ
ドライブモデル

DVDスーパーマルチドライブが搭載、または添付されているモデルを指します。

再セットアップ用
ディスク

「再セットアップ用ディスク1」、または「再セットアップ用ディスク1」と「再セットアップ用ディスク2」を指します。書き分ける必要がある場合は、ディスクの種類を記載します。

「スタート」ボタン

画面左下にある  ボタンを指します。

「スタート」ボタン→
「すべてのプログラム」→
「アクセサリ」→「メモ帳」

「スタート」ボタンをクリックし、表示されたスタートメニューから「すべてのプログラム」→「アクセサリ」→「メモ帳」を順にクリックする操作を指します。

【 】 【 】で囲んである文字はキーボードのキーを指します。
【Ctrl】+【Y】と表記してある場合は、【Ctrl】キーを押したまま【Y】キーを押すことを指します。

『 』 『 』で囲んである文字はマニュアルの名称を指します。

BIOSセットアップユーティリティ 本文中に記載されているBIOSセットアップユーティリティの画面上の表記はお使いの機種により異なります。

◆ 本マニュアルで使用しているOSの正式名称



本文中の表記	正式名称
Windows、 Windows 7	Windows® 7 Professional 32ビット with Service Pack 1 (SP1)
Windows 7 Professional	Windows® 7 Professional 32ビット with Service Pack 1 (SP1)

本マニュアルの構成・読み方

「再セットアップ用ディスク」を使って本機のシステムを工場出荷時の状態に復元する方法を説明しています。

Windows 7を再セットアップする場合は、必ず「**1** Windows 7を再セットアップする」の「システムを修復する」、「再セットアップについて」、および「再セットアップの準備」を読んだ後に、再セットアップ方法を選択し、該当するページをご覧ください。

また、本マニュアルは検索性を高めるため、目次の次に索引を記載しています。

索引に載せてある用語は、目次、注意していただきたい内容（ **チェック!**）、メモ（ **メモ**）を検索するのに都合の良い言葉を選んでいきます。

ご注意

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁じられています。
- (2) 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の内容については万全を期して作成いたしました。万が一不審な点や誤り、記載もれなどお気付きのことがありましたら、ご購入元、または121コンタクトセンターへご連絡ください。落丁、乱丁本は、お取り替えいたします。
- (4) 当社では、本装置の運用を理由とする損失、逸失利益等の請求につきましては、(3) 項にかかわらずいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- (5) 本装置は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など、人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備や機器などへの組み込みや制御等の使用は意図されておりません。これら設備や機器、制御システムなどに本装置を使用され、人身事故、財産損害などが生じても、当社はいかなる責任も負いかねます。
- (6) 本機の内蔵ハードディスクにインストールされているWindows 7および本機に添付のCD-ROM、DVD-ROMは、本機のみでご使用ください。
- (7) ソフトウェアの全部または一部を著作権者の許可なく複製したり、複製物を頒布したりすると、著作権の侵害となります。
- (8) ハードウェアの保守情報をセーブしています。
- (9) 本書に記載されている内容は、本マニュアルの制作時点のものです。お問い合わせ先の窓口、住所、電話番号、ホームページの内容やアドレスなどが変更されている場合があります。あらかじめご了承ください。

Microsoft、Windows、Aero、Internet Explorer、Windows MediaおよびWindowsのロゴは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。Windowsの正式名称は、Microsoft Windows Operating Systemです。

その他、本マニュアルに記載されている会社名、商品名は各社の商標または登録商標です。

目次

本マニュアルの表記について	2
本マニュアルの構成・読み方	4
ご注意	4
① Windows 7を再セットアップする.....	6
システムを修復する.....	6
再セットアップについて	9
再セットアップの準備.....	11
ハードディスクから再セットアップする	14
DVDから再セットアップする.....	15
標準再セットアップする	16
Cドライブのみを再セットアップする.....	17
Windowsの設定をする.....	18
② 付 録.....	19
「再セットアップ用ディスク」を作成/購入する	19

索引

英数字

Cドライブのみを再セットアップする	10, 17
RAID	14
Windowsの設定.....	18

サ行

再セットアップ	9
「再セットアップ用ディスク」の購入.....	20
「再セットアップ用ディスク」の作成.....	19
再セットアップ用データ.....	9
システム修復ディスク	8
システムの復元.....	7
システムを修復する.....	6
セーフモード.....	6

タ行

ディスクアレイ	14
データのバックアップ	12

ハ行

標準再セットアップする.....	10, 16
------------------	--------

1

Windows 7を再セットアップする

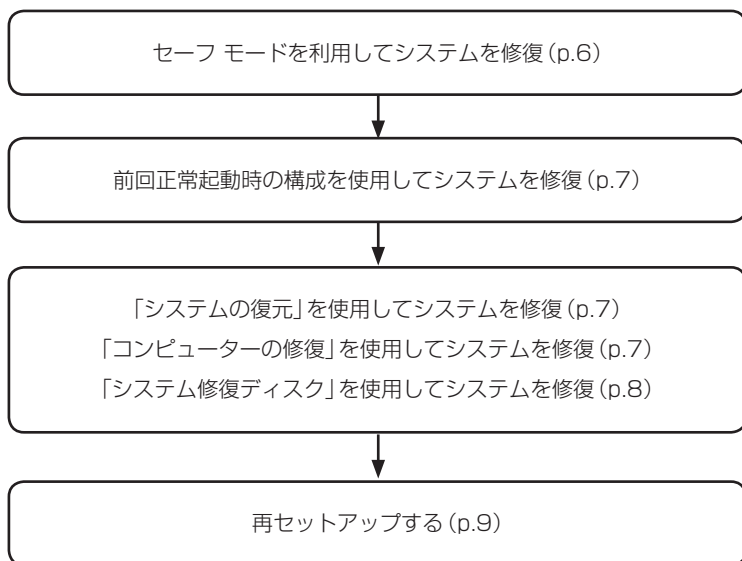
Windows 7を再セットアップする方法について説明します。

必ず「システムを修復する」、「再セットアップについて」、および「再セットアップの準備」を読んだ後に、再セットアップ方法を選択し、該当するページをご覧ください。

システムを修復する

ここでは、正常にシステムが起動しなくなった場合の対処方法について説明しています。

システムの修復方法には、次の方法があります。どの方法を使うかはシステムの状況により異なりますので、次の順番で簡単な方法から試してください。



セーフモードで起動する

セーフモードはWindowsの正常な起動を行えるようにするための特殊な診断モードです。以下の手順でセーフモードを起動させてください。

1 電源を入れ、すぐに「詳細ブート オプション」が表示されるまで、**[F8]** を数回押す

2 「詳細ブート オプション」が表示されたら、「セーフモード」を選択し、**[Enter]** を押す

Windowsのログオン画面が表示された場合は、ユーザー名を選択、パスワード入力画面が表示された場合は、パスワードを入力してください。

本機がセーフモードで起動します。

■ 前回正常起動時の構成を使用してシステムを修復する

システムの構成を変更した後で、Windowsが起動できなくなった場合は、前回正常起動時の構成を使用して、問題を解決することができます。

✔ チェック!!

- 前回システムが正常に起動したとき以降に行った構成の変更は、すべて破棄されます。
- システムの構成を変更し、その後2回以上Windowsを正常に起動した場合は、前回正常起動時の構成を使用しても、変更前のシステムの構成に戻すことはできません。

前回正常起動時の構成を使用する場合は以下の手順で行います。

- 1 電源を入れ、すぐに「詳細ブート オプション」が表示されるまで、**[F8]** を数回押す
- 2 「詳細ブート オプション」が表示されたら、「前回正常起動時の構成 (詳細)」を選択し、**[Enter]** を押す

Windowsのログオン画面が表示された場合は、ユーザー名を選択、パスワード入力画面が表示された場合は、パスワードを入力してください。

これで、前回正常起動時の構成を使用してWindowsが起動します。

■ 「システムの復元」を使用してシステムを修復する

「復元ポイント」と呼ばれるバックアップデータを利用して、システムを復元します。Windowsが正常に起動しない場合は、セーフ モードで起動した後、「システムの復元」を行ってください。

「システムの復元」、「復元ポイント」の詳細についてはWindowsのヘルプをご覧ください。

■ 「コンピューターの修復」を使用してシステムを修復する

ファイルの破損などにより、セーフ モードや前回正常起動時の構成を使用してもWindowsが正常に起動しない場合は、「コンピューターの修復」を使用して、問題を解決することができます。

✔ チェック!!

あらかじめ、Windowsのヘルプの「Windows 7 のシステム回復オプションとは」をご覧ください。問題が発生した場合に備えて印刷しておくことをおすすめします。

「コンピューターの修復」を使用する場合は以下の手順で行います。

- 1 電源を入れ、すぐに**[F2]** を数回押す
BIOSセットアップユーティリティが起動します。
- 2 BIOSセットアップユーティリティが表示されたら、**[F9]** を押す
- 3 「Yes」が選択されていることを確認して**[Enter]** を押す
- 4 **[F10]** を押す
- 5 「Yes」が選択されていることを確認して**[Enter]** を押す

✔ チェック!!

1～5の手順後、Windows 7を起動してしまった場合は、再度1～5の操作を行ってください。

6 再起動後、すぐに「詳細ブート オプション」が表示されるまで、【F8】を数回押す

7 「詳細ブート オプション」が表示されたら、「コンピューターの修復」を選択し、【Enter】を押す

システム回復オプションが起動します。

「システム回復オプション」の使用方法についてはWindowsのヘルプをご覧ください。

「システム修復ディスク」を使用してシステムを修復する

ファイルの破損などにより、セーフ モードや前回正常起動時の構成を使用してもWindowsが正常に起動しないときに備え、「システム修復ディスク」を作成し、トラブルが発生したときは「システム修復ディスク」を使用してシステムを修復してください。「システム修復ディスク」の作成/使用方法については、Windowsのヘルプをご覧ください。

✓チェック!!

- この作業にはCD-R、またはDVD-Rに書き込み可能な光学ドライブが必要です。DVD-ROMドライブモデル、またはCDレスモデルをお使いの方は、別売のオプションを使用してください。
- 「システム修復ディスク」を作成するには650MB以上のCD-R、またはDVD-Rが1枚必要です(DVD-R DLは使用できません)。

1 電源を入れ、すぐに【F2】を数回押す

BIOSセットアップユーティリティが起動します。

2 BIOSセットアップユーティリティが表示されたら、お客様が作成された「システム修復ディスク」を光学ドライブにセットする

3 【F9】を押す

4 「Yes」が選択されていることを確認して【Enter】を押す

5 【F10】を押す

6 「Yes」が選択されていることを確認して【Enter】を押す

7 再起動後、すぐに以下を実施する

- タイプMB、タイプML、タイプMGをお使いの場合は、【F12】を数回押してください。「Startup Device Menu」が起動します。
- それ以外をお使いの場合は、【F2】を数回押してください。BIOSセットアップユーティリティが起動します。

8 「Startup Device Menu」または、BIOSセットアップユーティリティが起動後、以下を実施する

- タイプVD、タイプVX、タイプVL、タイプVAをお使いの場合は、「Boot Override」を選択し「Yes」が選択されていることを確認して【Enter】を押してください。「Boot Manager」から【↑】【↓】でご希望のデバイスを選択し、【Enter】を押してください。
- それ以外をお使いの場合は、「Boot Override」または、「Startup Device Menu」から【↑】【↓】で希望するデバイスを選択し、【Enter】を押してください。

✓チェック!!

「Startup Device Menu」、「Boot Override」のメニューに希望のデバイスが表示されなかった場合、以下をご確認ください。

- 光学ドライブがUSBポートに正しく接続されている。
 - システム修復ディスクが光学ドライブに正しくセットされている。
- 以上をご確認の上、手順7から再度操作してください。

☒メモ 「Boot Override」は「Exit」にあります。

- 9 「Press any key to boot from CD or DVD...」と表示された場合は、**[Enter]**を押す
これ以降の手順は、Windowsのヘルプをご参照ください。

再セットアップについて

再セットアップについて説明します。

再セットアップとは

ハードディスク、または「再セットアップ用ディスク」に格納されている「再セットアップ用データ」を使用して、工場出荷時と同じ状態に戻す作業のことです。
再セットアップを行うと、本機のシステムが工場出荷時の状態に戻るため、ハードディスクに保存したファイルは消えてしまいます。以下の注意事項をお読みになってから再セットアップの準備へ進んでください。

✓チェック!!

再セットアップは時間のかかる作業です。再セットアップを行う際には、十分な時間をとってから行ってください。

再セットアップが必要になるとき

次のような場合、本機の再セットアップが必要です。

1. トラブルによるシステムの復旧をするため
 - 電源を入れても電源ランプは点灯するが、Windowsが動作しない。
 - ハードディスク内のプログラムが正常に動作しない。
 - システムの修復を行っても問題が解決できない。
2. ハードディスクの内容を工場出荷時の状態に戻すため

再セットアップの種類

再セットアップには「ハードディスクから再セットアップ」と「DVDから再セットアップ」があり、それぞれに「標準再セットアップする」と「CDドライブのみを再セットアップする」があります。
ここでは、それぞれの再セットアップ方法の注意事項やオプションについて説明します。

◎ ハードディスクから再セットアップ **HD**

ハードディスク内の「再セットアップ用データ」を使用して、本機を再セットアップします。

✓ チェック!!

- ハードディスク内にある「再セットアップ用データ」を削除することはできません。
- ハードディスクをダイナミックディスクにしている場合、この方法で再セットアップできません。

◎ DVDから再セットアップ **DVD**

ハードディスクから再セットアップができない場合には「再セットアップ用ディスク」を使用して再セットアップすることもできます。

DVDに書き込み可能な光学ドライブを搭載したモデルの場合は、ハードディスク内の「再セットアップ用データ」を使用して1回に限り、「再セットアップ用ディスク」を作成することができます。ただし、セクションメニューで「再セットアップ用ディスク」を選択した場合は作成できません。詳しくは、「**[2]** 付録」の「再セットアップ用ディスク」を作成/購入する」(p.19)をご覧ください。

✓ チェック!!

「再セットアップ用ディスク」は、セクションメニューで「再セットアップ用ディスク」を選択した場合のみ添付されています。なお、CDレスモデルをお使いの方で「再セットアップ用ディスク」を使用して再セットアップする場合は、別売の光学ドライブが必要です。

■ 「標準再セットアップする」と「Cドライブのみを再セットアップする」

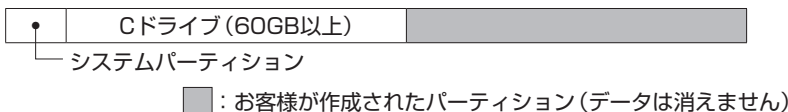
◎ 標準再セットアップする

1台目の内蔵ハードディスクを工場出荷時と同じ状態に戻します。

2台目の内蔵ハードディスクを搭載しているモデルの場合、2台目の内蔵ハードディスクの内容は保持されます。

◎ Cドライブのみを再セットアップする

1台目の内蔵ハードディスクにあるお客様が作成されたパーティションのデータを残したまま再セットアップする場合に使用します。



工場出荷時の状態からCドライブを分割した場合、お客様が作成されたパーティションはフォーマットされず、データを残しておくことができます。

2台目の内蔵ハードディスクを搭載しているモデルの場合、2台目の内蔵ハードディスクの内容は保持されます。

✓チェック!!

- Cドライブを分割していない場合は、「標準再セットアップする(強く推奨)」を行ってください。
- Cドライブの容量を60GB未満に設定した状態では、「Cドライブのみを再セットアップする」を行うことはできません。

◎ オプション

■ 2台目の内蔵ハードディスクのフォーマット

✓チェック!!

2台目の内蔵ハードディスクを搭載しているモデルのみ使用できます。
対象モデルでない場合は、使用しないでください。

再セットアップでは2台目の内蔵ハードディスクはフォーマットされません。2台目の内蔵ハードディスクをフォーマットしたい場合は、再セットアップモード選択画面で「2台目の内蔵ハードディスクのフォーマット」を選択してください。

再セットアップの準備

ここでは、再セットアップをする前の準備について説明しています。再セットアップする前にお読みください。

必要なものをそろえる

再セットアップには次のものがが必要です。作業に入る前にあらかじめ準備しておいてください。

- 『はじめにお読みください』
- ご購入時にインストールされていたアプリケーションのディスク

「再セットアップ用ディスク」を使用して再セットアップする場合は、さらに次のものを準備しておいてください。

- 「再セットアップ用ディスク1」
お使いの機種により、DVD-Rで作成したディスクを使用する場合は「再セットアップ用ディスク2」も必要です。

✓チェック!!

- 「再セットアップ用ディスク」が添付されていないモデルをお使いの場合は、「[\[2\] 付録の「再セットアップ用ディスク」を作成/購入する](#)」(p.19)をご覧ください。
- 「再セットアップ用ディスク」を使用した再セットアップなど、再セットアップ時に光学ドライブを使用する場合があります。CDレスモデルをお使いの場合は、必要に応じて別売の光学ドライブを用意してください。

ハードディスクのデータのバックアップをとる

再セットアップを行う前に残しておきたいデータがある場合は、データのバックアップをとってから再セットアップしてください。

✓チェック!!

マルチユーザーでお使いの場合は、それぞれのユーザー名でログオンし、データのバックアップをとってください。

使用環境の設定を控える

再セットアップを行うとシステムを含めすべて工場出荷時の状態に戻ってしまいます。BIOSセットアップユーティリティの設定やネットワークの設定など、再セットアップ後も現在と同じ設定で使いたい場合は、現在の設定を控えておいてください。

BIOSセットアップユーティリティの設定値を元に戻す

再セットアップを行う前に必ず工場出荷時のBIOSセットアップユーティリティの設定値を読み込んでください。

✓チェック!!

セキュリティチップ機能を使用していた場合は、再セットアップを行う前に必ずBIOSセットアップユーティリティでセキュリティチップを初期化してください。

参照

- 工場出荷時の設定値に戻す方法→『活用ガイド』の「システム設定」
- セキュリティチップを初期化する方法→『活用ガイド』の「トラブル解決Q&A」の「セキュリティチップ機能」-「パスワードを忘れてしまった」

機器の準備をする

次の準備を行ってください。

◎ 本機の電源を切る

スリープ状態や休止状態になっている場合は、復帰してから電源を切ってください。

◎ 無線機能をオンにする

本体に無線LAN ON/OFFスイッチが付いている場合は、スイッチがオンになっていることを確認してください。オフになっている場合は、再セットアップの前にオンにしてください。

◎ 周辺機器を取り外す

『はじめにお読みください』をご覧になり周辺機器を取り外して、ご購入時と同じ状態にしてください（再セットアップに使用する光学ドライブを除く）。

✓チェック!

本機にLANケーブルが接続されている場合は、再セットアップを開始する前にいったん取り外してください。
デュアルディスプレイ機能を使用している場合は、2台目のディスプレイを取り外し、ご購入時と同じ状態にしてください。

◎ 光学ドライブを使える状態にする

「再セットアップ用ディスク」を使用して再セットアップする方は、再セットアップを始める前に光学ドライブを使える状態にしておいてください。

再セットアップ時の注意

再セットアップするときには必ず次の注意事項を守ってください。

◎ マニュアルに記載されている手順通りを行う

再セットアップするときは、必ず本マニュアルに記載されている手順を守ってください。手順を省略したり、画面で指示された以外のキーを押したり、スイッチの操作をしたりすると、正しく再セットアップできないことがあります。

✓チェック!

- バッテリー駆動では再セットアップすることはできません。必ずACアダプタまたは電源コードを接続してください。
- 「コントロールパネル」の「回復」にある「高度な回復方法」の「Windowsの再インストール」は本機では使用できません。本機の再セットアップは本マニュアルに記載されている手順で行ってください。

◎ 電源を入れるとき

電源を切ってから5秒以上間隔をあけて電源を入れてください。また、電源コードを抜いたり、プレーカーなどが落ちて電源が切れたりした場合は、電源コードを抜いた状態で90秒以上間隔をあけてから、再度電源コードを接続し、電源を入れてください。

◎ 再セットアップは途中でやめない

いったん再セットアップを始めたら、再セットアップの作業を絶対に中断しないでください。作業を中断すると故障の原因となります。途中で画面が止まるように見えることがあっても、セットアッププログラムは動作していますので、再セットアップを中断せず、そのままお待ちください。万が一再セットアップの作業を中断してしまった場合は、正しく再セットアップされていない可能性があるため、再セットアップを最初からやり直してください。

◎ 再セットアップができないとき

「再セットアップをすることはできません。」という旨のメッセージが表示された場合は、機種情報が書き換わっている可能性があります。弊社修理受付窓口にご相談ください。

参照 ▶ 『保証規定&修理に関するご案内』

◎ 再セットアップ中は長時間放置しない

再セットアップが終了し電源を切るまでは、再セットアップ中にキー操作が必要な画面を含め、本機を長時間放置しないでください。

◎ ダイナミックディスクについて

- 1台目の内蔵ハードディスクをダイナミックディスクにしている場合はハードディスクから再セットアップすることはできません。「再セットアップ用ディスク」を使用して「標準再セットアップする(強く推奨)」を行ってください。
- 2台目の内蔵ハードディスクをダイナミックディスクにしている場合は必要なデータをバックアップした後、2台目の内蔵ハードディスクをベーシックディスクに変更してから再セットアップしてください。Windows上でベーシックディスクに変更できない場合は再セットアップの選択画面で、「2台目の内蔵ハードディスクのフォーマット」を選択するとベーシックディスクに変更できます。

◎ RAIDモデルについて

RAIDモデルをご利用の場合は、再セットアップ前に、ミラーリングが正常(Normal)に設定されている必要があります。Windowsの再セットアップ作業に入る前にディスクアレイ情報を確認してください。

✔チェック!!

ディスクアレイ情報の確認、およびディスクアレイの状態変更方法については、『活用ガイド』の「本機の機能」-「ハードディスク」-「RAIDについて」にある「再セットアップ前の注意事項」をご覧ください。

これで「再セットアップ」の準備がすべて整いました。
再セットアップの方法により次の項目に進んでください。

<ハードディスクから再セットアップする場合>

「ハードディスクから再セットアップする」(p.14)

<DVDから再セットアップする場合>

「DVDから再セットアップする」(p.15)

ハードディスクから再セットアップする

ハードディスク内の「再セットアップ用データ」を使用して、本機を再セットアップします。

ハードディスクから再セットアップする

✔チェック!! **HD**

- 必ず本機の電源が切れている状態から作業を行ってください。
- バッテリー駆動では再セットアップすることはできません。必ずACアダプタまたは電源コードを接続してください。

1 電源を入れ、すぐに[F2]を数回押す

BIOSセットアップユーティリティが起動します。

- 2 BIOSセットアップユーティリティが表示されたら、[F9] を押す
- 3 「Yes」が選択されていることを確認して [Enter] を押す
- 4 [F10] を押す
- 5 「Yes」が選択されていることを確認して [Enter] を押す

✓チェック!!

1～5の手順後、Windows 7を起動してしまった場合は、再度1～5の操作を行ってください。

- 6 再起動後、すぐに「ファイルを読み込んでいます...」が表示されるまで、[F11] をくり返し押す

✓チェック!!

[F11] を押すタイミングが合わないと、再セットアップを開始できません。再セットアップ画面が表示されずに通常のWindowsデスクトップ画面が表示されてしまった場合は、いったん電源を切り、[F11] を押すタイミングを変えて手順1からやり直してください。

- 7 「Windows 再セットアップ」画面が表示されたら、「再セットアップを開始する」を選択し、[Enter] を押す
- 8 再セットアップの注意事項が表示されたら、注意事項をよく読んでから「次へ」を選択する次に標準再セットアップする場合は、「標準再セットアップする」(p.16)へ、CDドライブのみを再セットアップする場合は、「CDドライブのみを再セットアップする」(p.17)へ進んでください。

DVDから再セットアップする

「再セットアップ用ディスク」を使用して、本機を再セットアップします。

DVDから再セットアップする

✓チェック!! DVD

- 必ず本機の電源が切れている状態から作業を行ってください。
- バッテリー駆動では再セットアップすることはできません。必ずACアダプタまたは電源コードを接続してください。

- 1 電源を入れ、すぐに [F2] を数回押す
BIOSセットアップユーティリティが起動します。
- 2 BIOSセットアップユーティリティが表示されたら、「再セットアップ用ディスク1」を光学ドライブにセットする
- 3 [F9] を押す
- 4 「Yes」が選択されていることを確認して [Enter] を押す
- 5 [F10] を押す
- 6 「Yes」が選択されていることを確認して [Enter] を押す

7 再起動後、すぐに以下を実施する

- タイプMB、タイプML、タイプMGをお使いの場合は、【F12】を数回押してください。「Startup Device Menu」が起動します。
- それ以外をお使いの場合は、【F2】を数回押してください。BIOSセットアップユーティリティが起動します。

8 「Startup Device Menu」または、BIOSセットアップユーティリティが起動後、以下を実施する

- タイプVD、タイプVX、タイプVL、タイプVAをお使いの場合は、「Boot Override」を選択し「Yes」が選択されていることを確認して【Enter】を押してください。「Boot Manager」から【↑】【↓】でご希望のデバイスを選択し、【Enter】を押してください。
- それ以外をお使いの場合は、「Boot Override」または、「Startup Device Menu」から【↑】【↓】で希望するデバイスを選択し、【Enter】を押してください。

✓チェック!!

「Startup Device Menu」、「Boot Override」のメニューに希望のデバイスが表示されなかった場合、以下をご確認ください。

- 光学ドライブがUSBポートに正しく接続されている。
- 再セットアップ用ディスク1が光学ドライブに正しくセットされている。

以上をご確認の上、手順7から再度操作してください。

☒☒ 「Boot Override」は「Exit」にあります。

9 「Press any key to boot from CD or DVD...」と表示されたら、【Enter】を押す

10 「Windows 再セットアップ」画面が表示されたら、注意事項をよく読んでから「再セットアップを開始する」を選択する

11 再セットアップの注意事項が表示されたら、注意事項をよく読んでから「次へ」を選択する

次に標準再セットアップする場合は、「標準再セットアップする」(p.16)へ、CDドライブのみを再セットアップする場合は、「CDドライブのみを再セットアップする」(p.17)へ進んでください。

標準再セットアップする

標準再セットアップする

1 再セットアップの種類を選択する画面が表示されたら、「標準再セットアップする(強く推奨)」を選択し、「次へ」を選択する

2 「ハードディスクの内容を工場出荷時の状態に戻します。よろしいですか?」と表示されたら、注意事項をよく読んでから「はい」を選択する

これ以降の手順は画面の指示に従ってください。

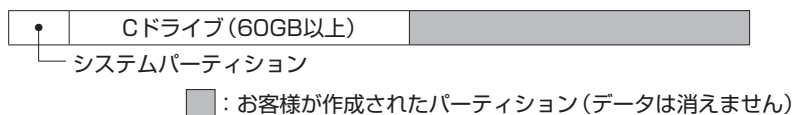
- メモ** 再セットアップに、作成した「再セットアップディスク」を使用した場合、「Applications and Drivers Recovery Disc 2 をドライブに挿入してください」と案内される場合があります。
- その際は、作成した「再セットアップディスク」の2枚目を光学ドライブに入れてから「OK」を選択してください。

次に「Windowsの設定をする」(p.18)へ進んでください。

Cドライブのみを再セットアップする

Cドライブのみを再セットアップする

1台目の内蔵ハードディスクにあるお客様が作成されたパーティションのデータを残したまま再セットアップする場合に使用します。



チェック!!

- システムパーティション、およびCドライブが存在しない状態では、この方法で再セットアップすることはできません。
- Cドライブの容量が60GB未満に設定された状態では、「Cドライブのみを再セットアップする」を行うことはできません。

- 再セットアップの種類を選択する画面が表示されたら、「Cドライブのみを再セットアップする」を選択し、「次へ」を選択する
- 「Cドライブのみを再セットアップします。よろしいですか?」と表示されたら、注意事項をよく読んでから「はい」を選択する

これ以降の手順は画面の指示に従ってください。

- メモ** 再セットアップに、作成した「再セットアップディスク」を使用した場合、「Applications and Drivers Recovery Disc 2 をドライブに挿入してください」と案内される場合があります。
- その際は、作成した「再セットアップディスク」の2枚目を光学ドライブに入れてから「OK」を選択してください。

次に「Windowsの設定をする」(p.18)へ進んでください。

Windowsの設定をする

Windowsのセットアップを行います。

Windowsのセットアップ

『はじめにお読みください』の「Windowsのセットアップ」をご覧ください。Windowsのセットアップを行ってください。

✓ チェック!!

Windowsのセットアップが終了したら、いったん電源を切った後、必要に応じて各種の設定などを行ってください。

ご購入時にインストールされていたアプリケーションを再インストールしてください。

次に「ご購入後に行った設定をやり直す」へ進んでください。

ご購入後に行った設定をやり直す

ご購入後に行った設定は、再セットアップによってすべてなくなります。再度、設定してください。別売の周辺機器がある場合は接続して設定し直してください。システム設定やネットワークの設定なども再設定してください。

次に「再セットアップ後の状態について」へ進んでください。

再セットアップ後の状態について

本機に添付していたアプリケーションやご購入後にインストールしたアプリケーションは復元されません。必要に応じて再インストールしてください。

✓ チェック!!

- Cドライブ以外のドライブにアプリケーションが残っていても、そのアプリケーションは再インストールが必要になる場合があります。再セットアップ後にアプリケーションが正常に動作しなくなった場合は、アプリケーションを再インストールしてみてください。
- お客様の環境によっては、再セットアップ前に割り当てていたドライブ文字またはパスの順番が変わってしまう場合があります。その場合は割り当てを変更してください。

以上でWindows 7の再セットアップは終了です。

2 付 録

「再セットアップ用ディスク」を作成/購入する

「再セットアップ用ディスク」を作成する

◎ 注意事項

- DVDに書き込み可能なドライブを搭載、または添付したモデルの場合は、ハードディスクに保存されている「再セットアップ用データ」を使用して1回に限り、「再セットアップ用ディスク」を作成することができます。ただし、セクションメニューで「再セットアップ用ディスク」を選択した場合や、一度も「再セットアップ用ディスク」を作成していなくても、「PC98-NXシリーズ メディアオーダーセンター」で購入した「再セットアップ用ディスク」で再セットアップした後では作成できません。
なお、「再セットアップ用ディスク」は、本機にプリインストール、および添付されているRoxio Creator LJBとご購入時にセクションメニューで選択した光学ドライブを使用して作成してください。
- 「再セットアップ用ディスク」の作成機能は出荷時の製品構成でのみサポートしております。「再セットアップ用ディスク」の作成は、アプリケーションのインストール、Service Packの変更、Roxio Creator LJBのアップデートをする前に行ってください。
- この操作は管理者 (Administrator) 権限を持つユーザーで行ってください。
- 「再セットアップ用ディスク」の作成には、約1時間かかります (モデルやご使用になる媒体によって異なります)。
- 「再セットアップ用ディスク」作成中に「This action cannot be completed because the other application is busy.」と表示された場合は、「Retry」ボタンをクリックしてください。
- このメッセージが表示された場合でも、作成した「再セットアップ用ディスク」は問題なく使用できます。
- 作成した「再セットアップ用ディスク」は大切に保管してください。

◎ 「再セットアップ用ディスク」作成前の準備

- 「再セットアップ用ディスク」の作成には、次の媒体が必要です。
それ以外の媒体では「再セットアップ用ディスク」は作成できません。
DVD-R DL：1枚 または
DVD-R： 2枚
- 「再セットアップ用ディスク」の作成を始める前に次のことを行ってください。
 - 別売の周辺機器を取り外す（作成に使用する光学ドライブを除く）
 - Roxio Creator LJBがインストールされていない場合はインストールする
 - 常駐しているアプリケーション、または起動中のアプリケーションを終了させる
 - 省電力機能の設定を解除するなお、バッテリー駆動では「再セットアップ用ディスク」を作成することはできません。必ずACアダプタまたは電源コードを接続してください。

◎ 「再セットアップ用ディスク」の作成

- 1 「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「メンテナンスツール」→「Create Recovery Media」をクリック

✓チェック!!

ユーザー アカウント制御」画面が表示された場合は、「はい」ボタンを選択してください。

- 2 「再セットアップ用メディア作成」画面が表示されたら、「本製品の再セットアップガイドを読んで注意事項を確認した。」にチェックを入れ「スタート」ボタンをクリック

これ以降の操作は、画面の指示に従ってください。

✓チェック!!

「再セットアップ用ディスク」が2枚になる場合は、作成したディスクが何枚目かわかるようにしておいてください。

以上で「再セットアップ用ディスク」の作成は終了です。

■ 「再セットアップ用ディスク」を購入する

「再セットアップ用ディスク」は購入することができます。
詳しくは以下の「PC98-NXシリーズ メディアオーダーセンター」のホームページをご覧ください。

PC98-NXシリーズ メディアオーダーセンター
<http://nx-media.ssnet.co.jp/>

MEMO

MEMO

MEMO

再セットアップガイド

(Windows® 7 Professional 32ビット with Service Pack 1 (SP1) インストールモデル)

初版 2015年 5月

©NEC Personal Computers, Ltd. 2015

NECパーソナルコンピュータ株式会社の許可なく複製、改変などを行うことはできません。

853-811191-006-A

Printed in Japan

本マニュアルは再生紙を使用しています。



* 8 1 1 1 9 1 0 0 6 A *